JVQBLE
for macOS

JVQBLEIOS
for iOS

アプリケーション
操作説明

JVQBLE
for macOS

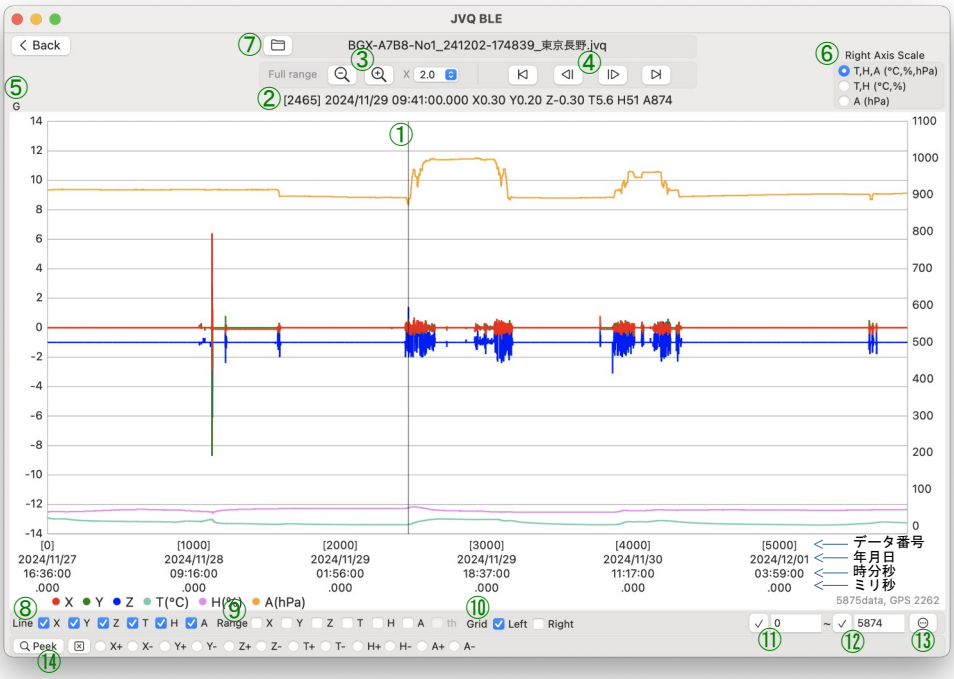
■ 開始

① 検出されたJVQを選択
② 既存ファイルから読み込む
（下記チャート画面が開きます）

① ログの一時停止/再開
② ログのピーク値リセット
③ チャート
④ JVQの設定

■ チャート

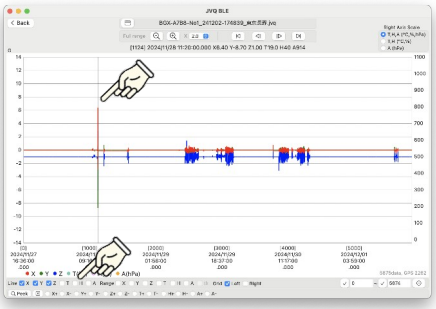
ログをダウンロードしてチャートを描画します



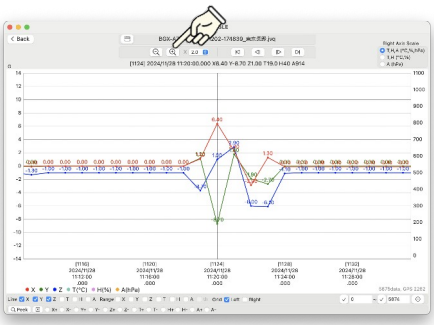
① クリックするとマーカー（縦線）を表示
② マーカー上の各データの値
③ 拡大/縮小（初期値は全データ表示）
④ スクロール（マウスでドラッグしてもスクロール）
⑤ 左縦軸 X,Y,Z: 重力加速度
　スケールはJVQの設定に合わせて変動
⑥ 右縦軸 T: 温度（℃）, H: 湿度（%）, A: 気圧（hPa）
　スケール T,H,A: -20～1100, T,H: -20～100, A:気圧に合わせて調整
⑦ 既存ファイル（*.jvq）から読み込む（JvqBleIosで保存されたファイルも可）

⑧ 表示するデータを選択
⑨ レンジ（最大値、最小値）ラインを表示
⑩ グリッドライン表示
⑪ ファイル保存等の先頭番号（✓ボタンでマーカーの位置を取得）
⑫ ファイル保存等の末尾番号（✓ボタンでマーカーの位置を取得）
⑬ 各種ファイル保存、情報、FFTチャート
⑭ ピーク値検索（×ボタンで解除）

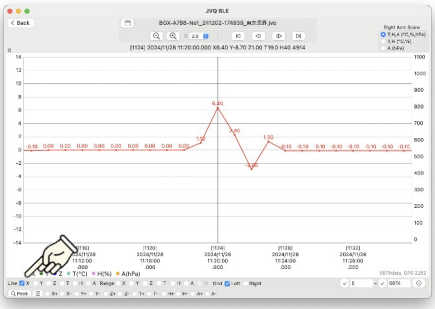
■ チャート操作例



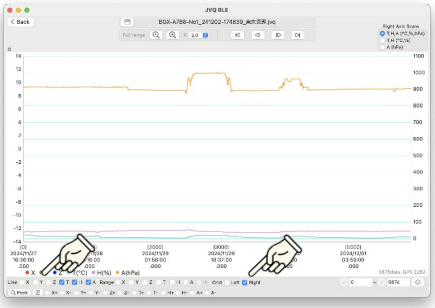
・T,H,Aをアンチェックして非表示
・チャート上をクリックしてマーカー表示
※再クリックするとマーカー非表示



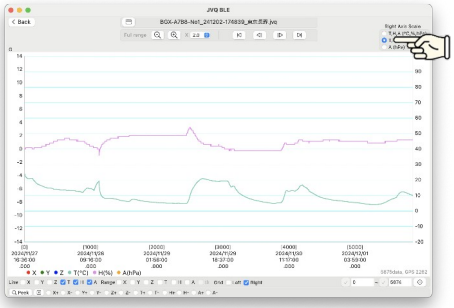
・拡大ボタンでマーカーをセンターにしてズーム
・ある程度拡大すると数値を表示



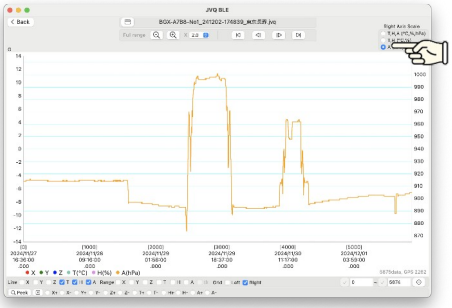
・X軸だけ表示



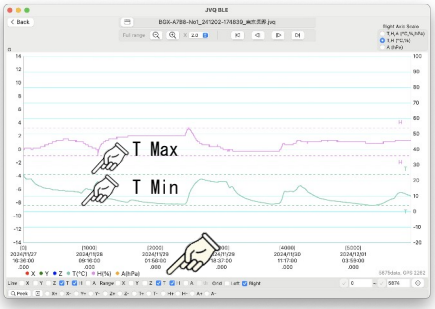
・XYZを非表示、GridをRight
・温度、湿度、気圧の表示になるがそれぞれの変化が分かり難い



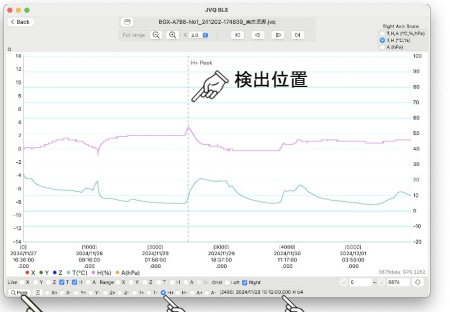
・T,Hにすると右軸は温度、湿度のスケール



・Aにすると気圧スケール

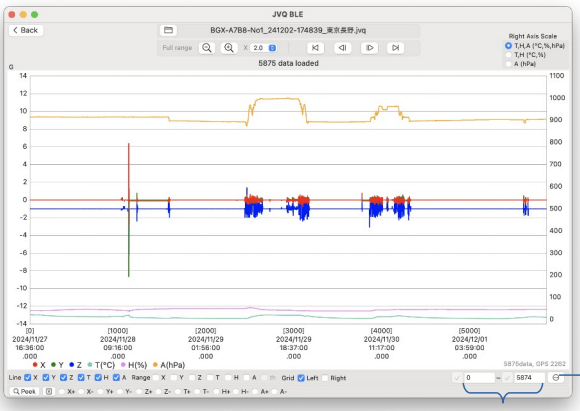


・Range(最大値、最小値)ライン表示

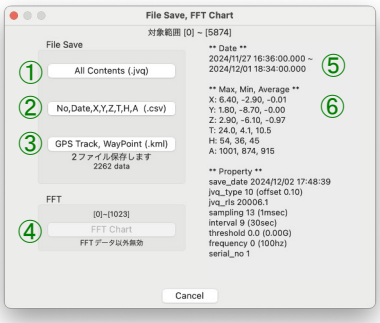


・ピーク値検出
調べるデータを選んでクリック

■ ファイル保存、FFTチャート



対象範囲



① Date,X,Y,Z,T,H,A,GPSデータをファイル保存
GPSデータは有る場合のみ
専用フォーマット、拡張子.jvq
② No,Date,X,Y,Z,T,H,Aをカンマ区切りCSVファイル保存
③ GPSデータをファイル保存(.kml)
ウェイポイントとトラックを別々に保存

④ FFTチャートを表示(FFTモードの場合のみ)

⑤ 範囲の期間
⑥ 各データの最大、最小、平均値

■ JVQの設定

設定モードでJVQはスリーピングになります。再開するとそれまでのログは抹消されます。必要に応じて再開する前にファイル保存してください(チャート→ファイル保存)。

JVQ設定ウィンドウを表示しながら更新後の内容を確認できます。

セキュリティは直接入力、それ以外は変更する項目のリストから選択して更新ボタンをクリックします。

※更新には数秒かかる場合があります(更新する数が多いと時間がかかります)。

■ FFT モード

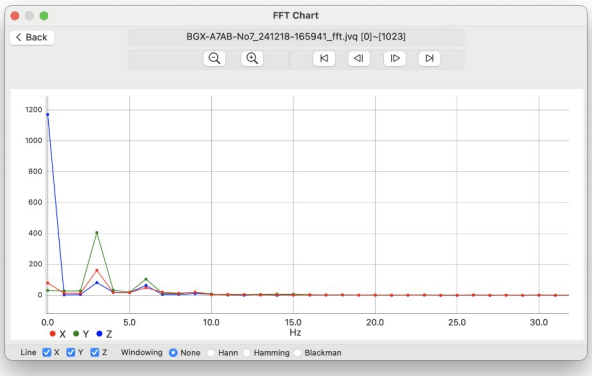
① サンプリング周期をFFT RTC にします
② 更新します
③ 周期が FFT RTC に変わります
④ JVQ設定を閉じます

⑤ START→スリーピングから復帰後計測を開始

⑥ STOP→計測終了→スリーピング

繰返し可

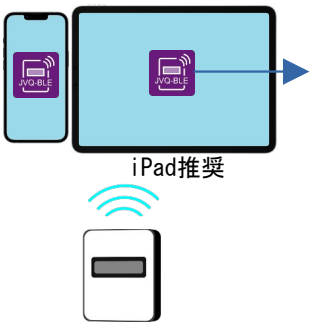
⑦ チャートを開きます



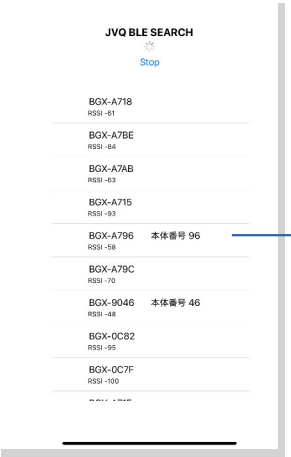
⑧ File Save, FFT Chart ウィンドウを開きます
⑨ FFT Chart を描画します

JVQBLEIOS
for iOS

■ 開始



スキャン

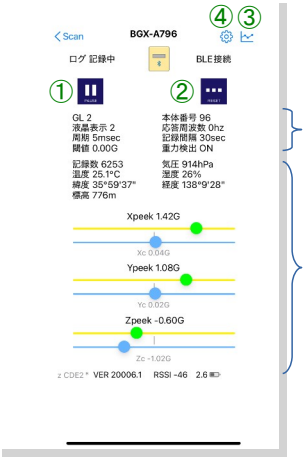


選択

接続

ペアリングは毎回

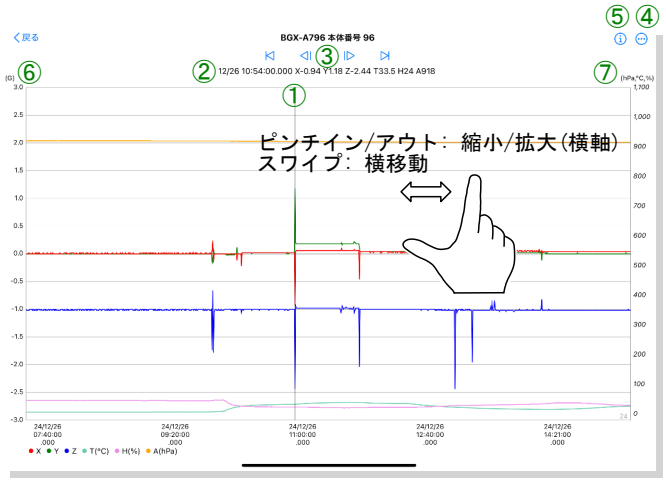
モニター



① ログの一時停止/再開
② ログのピーク値リセット
③ チャート
④ ・JVQの設定
・BLEモジュールの電源をオフ
・アプリの設定

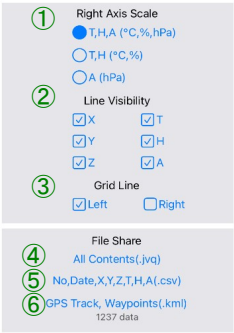
■ チャート

ログをダウンロードしてチャートを描画します



① タップするとマーカー(縦線)を表示
② マーカー上の各データの値
③ チャート移動
④ チャート表示設定・ファイル共有
⑤ 情報
⑥ 左縦軸
X,Y,Z：重力加速度
スケールはJVQの設定に合わせて調整
⑦ 右縦軸
T：温度(℃)
H：湿度(%)
A：気圧(hPa)

■ チャート表示設定・ファイル共有



① 右縦軸のスケール選択
T,H,A：-20～1100固定
T,H　：-20～100固定
A　　：気圧に合わせて変動
② 表示データ選択
③ グリッドライン選択

④ 全データをファイル保存・Share(AirDrop, E-mail等)
専用フォーマット、拡張子.jvq
jvqファイルはMacのアプリ JvqBle.app で開けます。
⑤ No,Date,X,Y,Z,T,H,Aをカンマ区切りCSVファイル保存
⑥ GPSデータをファイル保存(.kml)
ウェイポイントとトラックを別々に保存

■ 情報

ログ期間、記録数
各データの最高、最低、平均値

■ JVQの設定

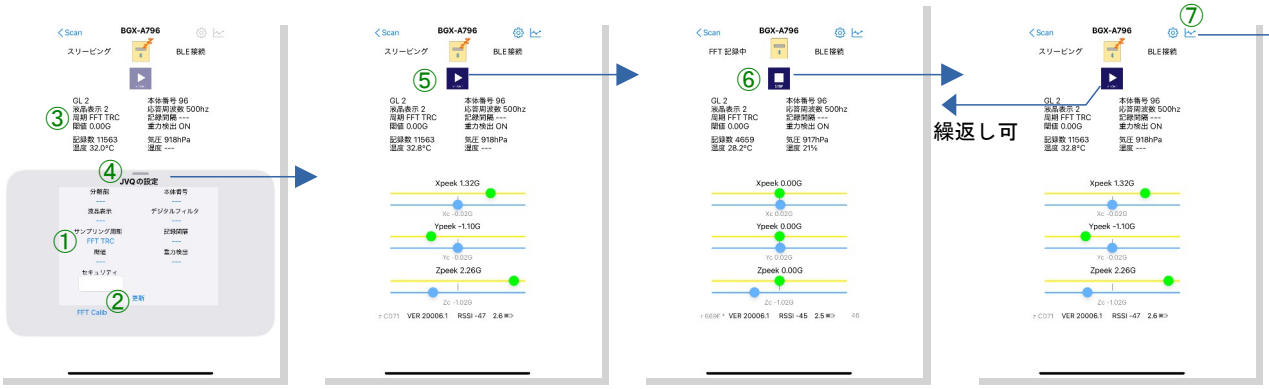
設定モードでJVQはスリーピングになります。再開するとそれまでのログは抹消されます。必要に応じて再開する前にファイル保存してください(チャート→ファイル保存)。

JVQ設定ウィンドウを表示しながら更新後の内容を確認できます。

セキュリティは直接入力、それ以外は変更する項目のリストから選択して更新をタップします。

※更新には数秒かかる場合があります(更新する数が多いと時間がかかります)。

■ FFT モード

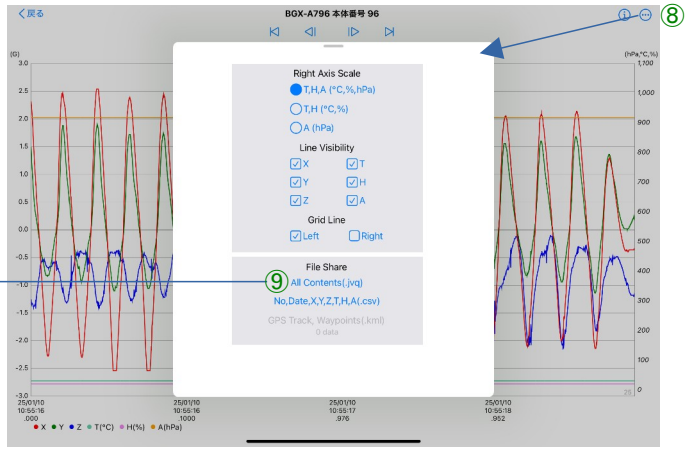


① サンプリング周期をFFT RTC にします
② 更新します
③ 周期が FFT RTC に変わります
④ JVQ設定を閉じます

⑤ START→スリーピングから復帰後計測を開始

⑥ STOP→計測終了→スリーピング

⑦ チャートを開きます



⑧ File Share ウィンドウを開きます
⑨ 全データを保存・Shareします
⑩ AirDropでMacに送りJVQBLEでFFTチャート
(またはCSV保存・ShareしてEXCELなどでFFT解析)

MacのJvqBle.app で
既存ファイル読み込み

■ JVQBLE、JVQBLEIOS共通ファイル仕様

・デフォルトのファイル名

BGX-A796-No96_250110-105626.拡張子　　※ 拡張子は jvq または cvs

デバイス名　本体番号　作成年月日-時分秒

・FFTモードでのファイル名
ファイル名末尾に_fftを付加します。

BGX-A796-No96_250110-105626_fft.拡張子

・CSVの書式
カンマ区切りテキスト。GPSデータは含まれません。

```
No,Date,X,Y,Z,T,H,A
0,2024/11/12 15:17:00.000,0.02,-0.04,-1.01,21.4,53,921
1,2024/11/12 15:17:30.000,0.09,-0.08,-1.24,21.3,53,921
2,2024/11/12 15:18:00.000,0.01,-0.04,-1.01,21.3,53,921
3,2024/11/12 15:18:30.000,0.01,-0.04,-1.01,21.3,53,921
4,2024/11/12 15:19:00.000,0.01,-0.04,-1.00,21.3,53,921
```

スプレッドシートに読み込む

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	No	Date	X	Y	Z	T	H	A
2	0	2024/11/12 15:17:00.000	0.02	-0.04	-1.01	21.4	53	921
3	1	2024/11/12 15:17:30.000	0.09	-0.08	-1.24	21.3	53	921
4	2	2024/11/12 15:18:00.000	0.01	-0.04	-1.01	21.3	53	921
5	3	2024/11/12 15:18:30.000	0.01	-0.04	-1.01	21.3	53	921
6	4	2024/11/12 15:19:00.000	0.01	-0.04	-1	21.3	53	921

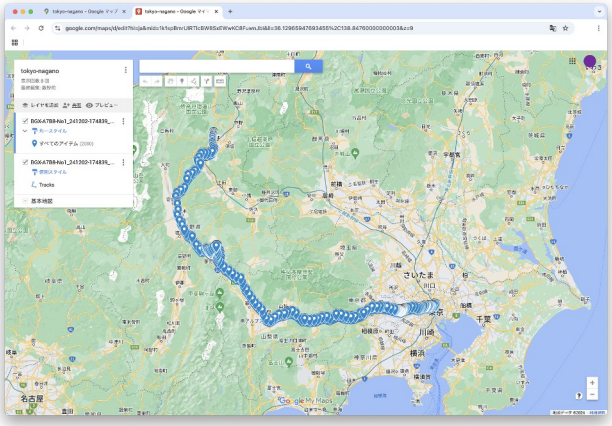
・GPSのファイル名
ファイル名末尾にウェイポイントは _wp、トラックは _tr を付加します。拡張子は kml です。

BGX-A796-No96_250110-105626_wp.kml

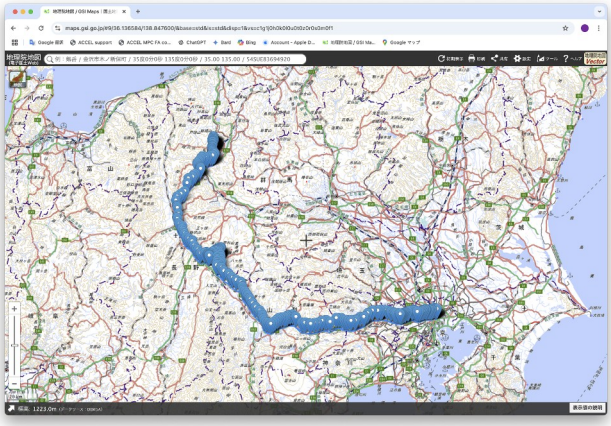
BGX-A796-No96_250110-105626_tr.kml

■ GPSファイル

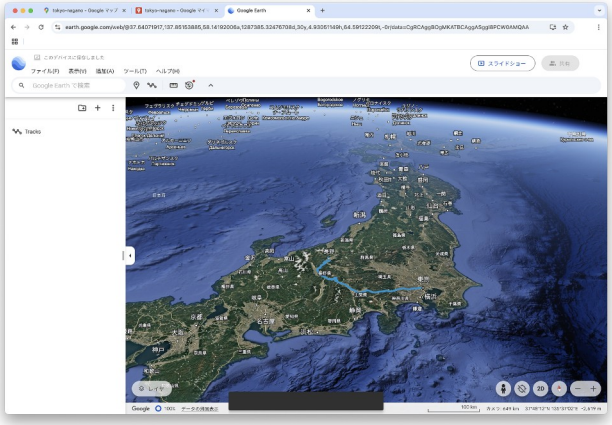
各種地図アプリに読み込めます。



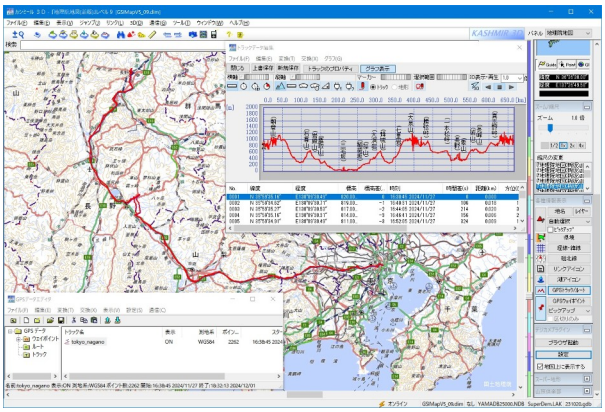
Googleマップのマイマップにトラックとウェイポイントをインポート



国土地理院 GSI Mapsにトラックとウェイポイントを D&D



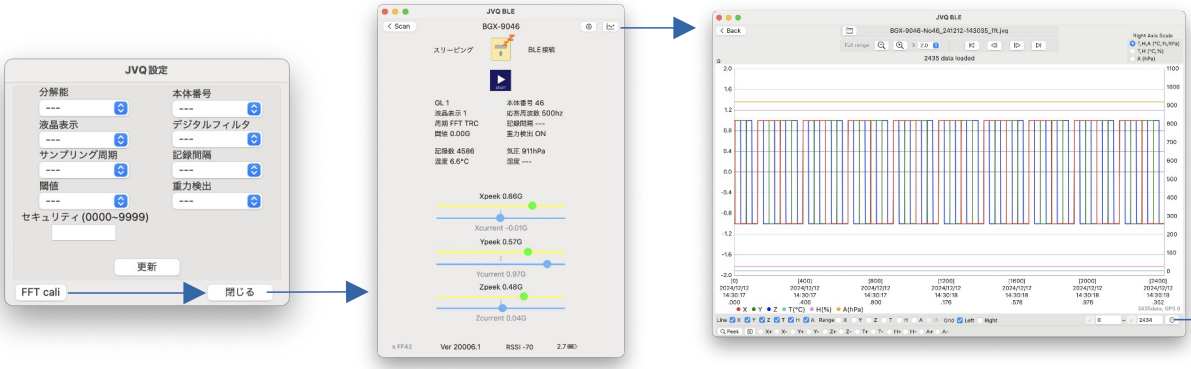
Google Earthにトラックを読み込み



Windows カシミール3D に読み込む
（カシミール3DはDAN杉本氏の著作物です）

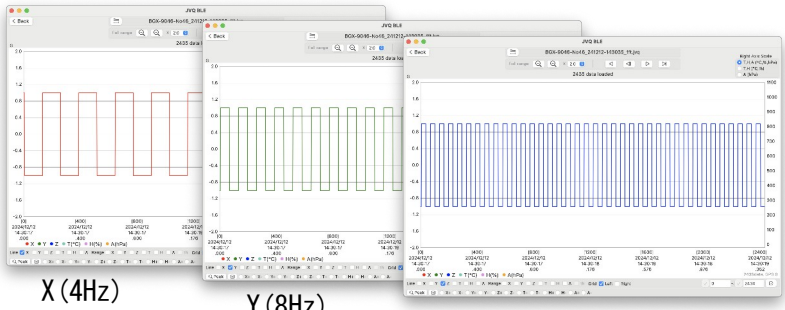
■ 補足

・FFT Calibration(demonstration)

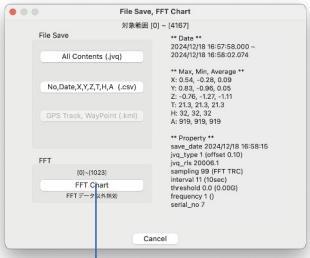


FFTモードで FFT cali をクリック → JVQ設定を閉じ → FFT計測 START/STOP → Chartを開く XYZの矩形波

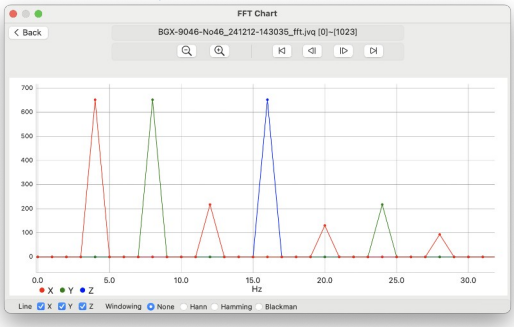
軸別の成分



X(4Hz)　Y(8Hz)　Z(16Hz)



FFT

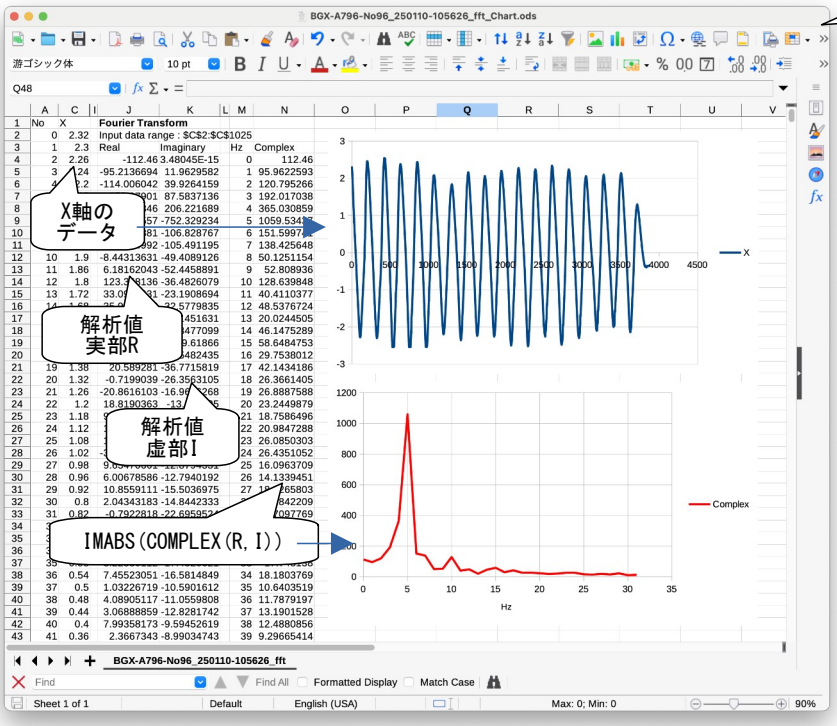


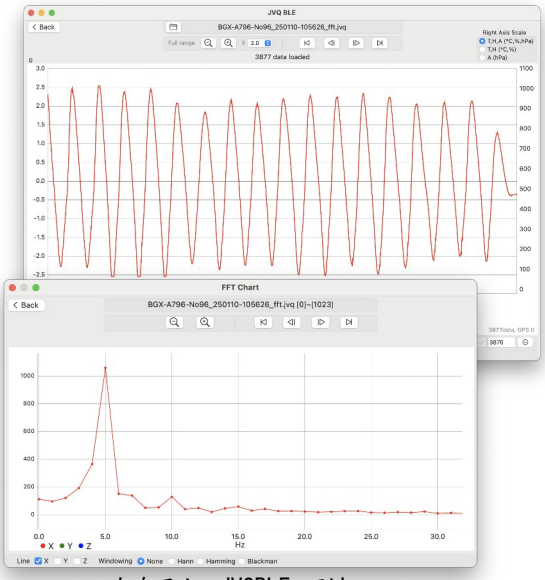
X:4Hz Y:8Hz　Z:16Hz

・CSVデータをフーリエ変換
下記は LibreOffice Calc ですが MS-Excelでもできます。

※メニュー データ＞統計＞フーリエ解析 ダイアログで設定・実行

FFTモードで記録してCSV保存
表計算ソフトで開く





ちなみに JVQBLE では

App Store

JVQBLE または JVQBLEIOS で検索てください。

株式会社アクセル
391-0005　長野県茅野市仲町16-32 トウブビル5F
PHONE 0266-72-8465
FAX　0266-72-8436
ACCEL Corporation

http://jvq.jp/

2025/03/06